

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 新得工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	御社土木工事積算基準 P7-5、4-1 土量換算率 (2) に、「購入材料等により出来形検測を行う場合の土量換算率を考慮した割増」の記載がありますが、No.5～7 盛土工および No.8～10 の高盛土排水工において、盛土材料の割増を考慮されているかご教示ください。	考慮しています。
2	特記仕様書 P31、30-2-5 構造物掘削 (3) 土留め工の種別、特殊部 B、特殊部 C の備考欄に「中古材」の記載がありますが、撤去する支保工材 (腹起、切梁等) はリース材と解釈してよろしいでしょうか。リース材の場合は想定しているリース期間も併せてご教示ください。	構造物掘削 特殊部 B、特殊部 C における撤去される支保工材 (腹起、切梁等) はリース材としています。なお、リース材の期間については御社の施工計画に基づき計上してください。
3	構造物掘削 特殊部 A および特殊部 D において、土留め壁材として使用する普通鋼矢板の想定しているリース期間をご教示ください。	積算に用いる内容についてはお答えできません。 御社の施工計画に基づき計上してください。
4	広内トンネル非常駐車帯妻壁部の型わくに要する費用は、検測対象外として「No.60 型わく T」に計上すればよいでしょうか。違う場合は計上する単価項目をご教示ください。	土木設計数量算出要領 第 15 章トンネル工関係 P15-22 に記載のとおり、非常駐車帯妻壁部は検測対象外数量となり、その費用は「番号 61 型わく T (L)」に含みます。

5	特記仕様書 P58、割掛対象表の項目「支保工（トンネル工）」の工事内容として「トンネル坑門工施工時」と記載がありますが、STA.1131+41.0 から STA.1131+49.0 のすり付け区間（L=8m）の施工に使用する支保工との解釈でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
6	R3.11.25「質問書に対する回答」①番号2の回答より、特記仕様書 P56、30-11-1（1）記載の「設計金額（補正前）」には、単価番号 158「週休2日に係る補正額」が含まれないと解釈してよいかご教示ください。	そのとおりです。